

2020年9月9日

湘南地区ミニバスケットボール連盟
チーム各位

2020年度 秋季湘南地区ミニバスケットボール大会 新型コロナ感染予防・感染拡大防止のガイドライン

新型コロナウイルスの感染者数が全国で増加傾向にあり、感染拡大に歯止めがかからない状態が続き、東京都をはじめとした各自治体も協力要請を発出するなど警戒を強めています。このような状況下ではありますが、一定の制限の中一人ひとりの心がけと対策が、感染予防・感染拡大防止となり大会開催が可能と考えています。

大会に参加される皆さまが安全・安心にバスケットボールを楽しんでいただけるように感染予防・感染拡大防止策を定め、実施いたします。各チームにおける周知・徹底と、一人ひとりによる着実な実行をお願いします。

1. 開催条件

- ▶ 参加するチームの選手全員が試合に向けたコンディションが整っていること
- ▶ 大会主催者、参加するチーム選手スタッフが日常において「新しい生活様式」に従って感染対策を実践していること
- ▶ 大会期間中に陽性反応者が出た場合は大会を中止とする

2. 健康チェックの再徹底について

- ▶ 日頃から体調管理の実施（毎朝の検温、こまめな手・指の洗い）
- ▶ **選手・コーチ等のスタッフ、審判、引率保護者等の直近2週間の健康チェックを確認し、当日の体調も確認すること。「健康チェック表」に2週間前から健康記録に参加者全員分を記入し当日受付にいる競技委員に提出のこと（必須）**
- ▶ 健康管理上、体調が良くない方、**平熱を超える発熱をした方**は参加できない
- ▶ コロナの対応のみならず、夏場における熱中症対策も同様に行うこと

3. 大会に参加できる人

- ▶ 選手、コーチ、審判、大会スタッフ、一部の保護者
（選手は最大15人までとする）
- ▶ 保護者の参加は最低の人数とする（**最大4人、男女で参加の場合最大8人**）
（会場へ入場しない送迎だけの保護者には人数制限はありません）
- ▶ ベンチ入りするチームスタッフは**3人**までとする

4. 大会当日

- ▶ 各会場の注意事項を必ず確認して利用すること

- 大会当日は受付にて登録を完了してから入館すること、また、受付時に「健康チェック表」「エントリーシート」を提出すること
- 三密を避けるため、荷物の置き場所を確保するため等の体育館入口での入館待ちはしないこと
(荷物は役員に指示された場所に置き、退館時に各チームで消毒を行うこと)
- 各チームにて「手・指用消毒液」「アルコール消毒」「ペーパータオル」他を持参し、こまめな手・指の消毒、使用した場所・ベンチなど消毒をおこなってから撤収すること
- プレーしている選手以外はマスクを着用する
- 試合終了後、**ベンチエリアの消毒を各チームで行うこと**
- 大会当日は決められた時間までは入館しないこと
- 原則として体育館内での食事は控えること

5. 試合中の注意事項

- 試合前、相手チーム、審判との握手は実施しない
- 試合開始時の整列は第1クォーター出場の5人のみとする
- 試合後の両チームベンチへの挨拶は実施しない
- 円陣、ハイタッチなどの身体接触は行わない
- 咳エチケットを守ること
- ボトルを共有しないこと
- タオルを共有しないこと
- ベンチではマスクを着用し、大声での応援や会話を控えること

6. 体育館利用について

- 体育館内では原則マスクを着用することとし、やむを得ずマスクを外す場合は周囲との距離を十分に注意すること
(TOやモッパ、得点版なども)
- 外履きは各自で管理し、下駄箱などは利用しない
- トイレは決められた場所のみ利用すること
- 別途、体育館ごとの利用上の注意を参照のこと

7. その他

- ゴミは各チームで持ち帰ること(体育館のごみ箱は**使用禁止**とする)
- 三密を避け、大会終了後のミーティングや懇親会は行わない

以上

湘南地区ミニバスケットボール連盟